



令和2年度

市長施政方針



また、「第2期まち・ひと・じごと創生総合戦略」のスタートにあたり、地域への愛着や誇りと、当事者意識を持つシビックプライドの醸成により、夢と希望を持つ、幸せな生活を送れるよう、市民の皆さんとともに「ダイヤモンドシティ小美玉」の実現に向け、引き続き「対話と協調」のもと、市民協働によるまちづくりに取り組みます。

小美玉市誕生から15年目を迎える本年は、これまで培ってきた様々な事業により予算を編成しました。令和という新しい時代の幕開けにふさわしい新たなステージへの第一歩を踏み出す年と位置づけ「4大事業」の着実な遂行はもとより、人口減少と高齢化社会に対応する、持続可能な行政運営に注力していきます。



また、茨城空港アクセス道路の開通により、飛躍的にヒト・モノの流れが変わります。常磐道、圏央道エリアおよび関東地域との連携・交流が強化されます。

現在、策定を進めています「小美玉市まちづくり構想」に基づき、「そ・ら・ら拡張」「そ・ら・ら参道」「T-Xトープ」「Jフロンティア」の4つの構想について、より具体的な検証を行い、構想の実現に向けて取り組みます。

美玉市および周辺6市議会の正副議長による「T-X茨城空港延伸議会期成同盟会」の活動にあわせ、執行部としても

この他、茨城空港の更なる利便性向上と人口減少問題への対応策として、T-Xの茨城空港延伸が考えられます。小美玉市におけるまちづくり構想に基づき、「そ・ら・ら拡張」「そ・ら・ら参道」「T-Xトープ」「Jフロンティア」の4つの構想について、より具体的な検証を行い、構想の実現に向けて取り組みます。

また、茨城空港アクセス道路の開通により、飛躍的にヒト・モノの流れが変わります。常磐道、圏央道エリアおよび関東地域との連携・交流が強化されます。

水戸市を中心とした「連携中枢都市圈構想」の議論が本格化し、T-X延伸による広域的公共交通網の構築について、県央地域首長懇話会で議論し

茨城空港とアクセス道路周辺の賑わい創出

学びと文化の環境の充実

小中学校規模配置適正化事業は、令和3年4月の開校を目指す玉里学園義務教育学校の校舎建設が本格化するほか、小川北学区義務教育学校は正式に校名を決定し、令和5年4月の開校に向けて、着実に準備を進めていきます。独自性を活かした特色ある教育活動の充実について、より具体的に検証していきます。

美野里地区の公立幼稚園を統合し、竹原小学校での幼小連携に取り組みます。小学校の中で幼稚園を運営する利点を最大限に活かし、小学校はもとより、私立園や保育園、認定こども園との連携を強化し、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図るモデル事業として展開していきます。

以上のように、保・幼・小・中のそれぞれの連携を、より実践的な施策とするため、教育委員会へ「子ども課」を移設し、子どもの誕生から義務教育の修了まで、一貫した「学

び」の実現を目指します。

また、市の独自施策として教員を採用し、学校や学級の実情に応じた弾力的な学級編成を実現できるようにいたします。小美玉市の子どもたちにとって、これまで以上の教育環境の向上を目指してまいります。

一方、充実した文化施設は、小美玉市の大きな魅力であり、社会教育、文化芸術活動、スポーツ活動、ボランティア活動など、市民が多岐にわたり一生学べる環境の充実こそ、魅力ある人材の育成につながるものと考えます。このため、本年から「文化スポーツ振興部」を創設し、アピオス、みのづれ、コスモス3館の更なる連携強化と「小美玉市まる」と文化ホール計画」の充実化とともに、豊かでゆとりのある生涯学習活動を支援していきます。



市民サービスの向上

近年の行政需要の高まりにより、ますます複雑化、高度化する窓口申請は、市民にとって大きな負担になりつつあります。このことから、窓口サービス向上に関する施策を講じてまいります。

1つ目、窓口のローカウント化にあわせ、スマートな窓口対応を行うためコンシェルジュを配置します。2つ目は、亡くなられた方に伴う申請手続きが、ワンストップです。

普通交付税の合併算定替が終了し「一本算定」へと移行します。また、少子高齢化等に伴う歳入・歳出両面の構造的な変化により、一般財源不足による財政調整基金の取り崩し額は過去最大となっています。

このような状況を踏まえ、総務部に「行政経営課」を創設し、今年度から実証実験を行つて、AIの活用とRPAを本格導入、拡大することで、生産性の向上や経費削減等、効率化を図ります。

持続可能な行政運営の確立

り、より一層の行政改革を推進していきます。

この他、本市が保有する公共施設について、更新、統廃合、長寿命化などを計画的に

行うため「公共施設建築物系個別施設計画」を策定し、財政負担の軽減、平準化を図ることとともに、現有施設の利活用

を、あらゆる利用促進策を検証していきます。また、借地の解消および公用財産取得への転換を念頭に、長期的かつ安定的な運用を目指します。

チャリティ新春歌謡祭参加者が寄付

2月9日に開催されたチャリティ新春歌謡祭（主催：尾形 栄一さん）において、カラオケ参加者や来場者の皆さんから寄付をいただきました。

善意に感謝申し上げ、有意義に使わせていただきます。



地域特産物マイスターに認定

2月14日（金）、東京都の石垣記念ホールにおいて、飯前住の田上進さん（写真前列右）に「地域特産物マイスター認定証」が交付されました。

「地域特産物マイスター」とは、地域特産物の栽培・加工等の分野で多年の経験と卓越した技術・能力を有し、産地育成の指導者ともなる人材を、財団法人日本特産農産物協会が認定するものです。

田上さんは、手すき和紙の粘材として用いられるトロロアオイを生産しており、栽培技術と出荷物の品質が高く評価されたものです。

特に、小美玉市は国内生産の67%（H29）を占めており、国産手すき和紙産業や文化財の修復・保護への原材料供給元として重要な産地となっています。今後も、産地維持のために技術指導を行うとともに、地域のリーダーとしての活動が期待されています。



有料広告 募集中！



詳しくは、Webまたは
下記問い合わせ先へ
Webは「有料広告」で検索
☎: 0299-48-1111 内線 1234
(企画調整課 シティプロモーション係)

フォルム株式会社

◆本社

〒 233-0066

横浜市港北区高田西 1-1-47

☎ 045-591-6001

◆茨城工場

〒 311-3416

小美玉市与沢 1556-2

☎ 0299-54-0131

70回目のありがとうを乗せて



フォルム 自動車部品 検索

手話奉仕員養成講座（入門課程）の受講者を募集します！

聴覚障がい等の意思疎通に支障がある方の生活および関連する福祉制度等について学ぶとともに、手話で日常会話をを行う語彙および表現技術を学んだ者を養成し、聴覚障がい等のある方とのコミュニケーションを支援する「手話奉仕員養成講座」を開催します。

【日 時】 6月9日～令和3年2月16日
火曜日開講 13:30～15:30
月3回実施 全27回
【場 所】 玉里保健福祉センター視聴覚室（2F）
ボランティア室（2F）
住所：小美玉市上玉里1122

【対象者】

- 以下の条件すべてを満たす方を対象とします。
1. 小美玉市内に居住または勤務されている方
 2. 手話初心者の方
(手話サークル等に所属している方は除く)
 3. 市登録手話奉仕員を目指して、向上心を持つて受講できる方。

【講座内容】

聴覚障がい等のある方との初步的なコミュニケーション方法を学習し、手話で挨拶・自己紹介ができるレベルを目指します。

※入門課程の修了のみでは手話奉仕員の登録はできません。登録のためには、基礎課程と同程度のレベルが必要になります。

※入門課程修了証を発行します。

【定 員】 20名程度（先着順）

【費 用】 受講費用は無料です。

ただしテキスト代3,300円は受講者負担となります。（申し込み後のキャンセルはできません。）

【申込方法】

申込用紙にテキスト代を添えて、下記の福祉事務所で申し込みください。

※申込用紙は各福祉事務所の窓口に準備しています。

※申し込み人数が少ない場合には開催できない場合もあります。

【申込先】

小美玉市福祉事務所相談支援係（玉里総合支所内）

小美玉市福祉事務所小川支所（小川総合支所内）

小美玉市福祉事務所美野里支所（四季健康館内）

【申込期限】

4月23日（木）～5月22日（金）まで

問い合わせ 社会福祉課 相談支援係（玉里総合支所内） ☎：0299-48-1111（内線3232・3233）

春の地域安全運動実施

4月24日から5月8日まで

県や県警などの関係団体で構成されている「茨城県安全なまちづくり推進会議」では、一人ひとりが犯罪を防止する意識を高め、犯罪の起こりにくい地域社会の実現を図ることを目的に「春の地域安全運動」を実施します。あいさつ、声かけを励行し、地域の連帯を深め、犯罪の起きにくい地域づくりに努めましょう。

スローガン

「防犯は 鍵かけ 声かけ 心がけ」

○ウォーキング、買物、犬の散歩、花の水やり等の日常生活を行う際は、防犯の視点を持って子供たちを見守りましょう。

○地域ぐるみあいさつ、声かけをして不審者を寄せ付けないようにしましょう。

○車から離れるときは、必ずエンジンキーを抜き、ドア施錠を確認するとともに、警報機・ハンドルロックなど複数の盗難防止機器も活用し二重三重の対策をしましょう。

問い合わせ

防災管理課 市民安全係 ☎：0299-48-1111（内線 1015）



～前期募集～

令和3年4月1日付採用予定の小美玉市職員を募集します

- ※ 令和2年度の職員募集は、2回（前期募集・後期募集）実施します。
- それぞれ、募集の期間と募集の内容が異なります。よく確認のうえ受験してください。
- ※ 後期募集内容については、市ホームページと次月号以降の広報おみたまに掲載予定です。
- ※ 当市の採用試験で、前期募集を受験する方は、後期募集に申し込むことはできません。

1. 募集の内容

前期募集では、A区分（大学卒）のみを対象に実施します。

募集区分	予定数	受験資格および条件	予定職務内容
一般事務 A区分のみ	若干名	平成3年4月2日以後に生まれた人で、学校教育法による4年制大学を卒業（卒業見込者含む）し、かつ普通自動車運転免許を有する人（採用までに運転免許取得見込含む）。	本庁または出先機関等において、各種的一般的な行政事務に従事
一般事務 A区分のみ (身体障がい者)	若干名	平成元年4月2日以後に生まれた人で、自力により通勤でき、かつ介護者なしに事務職としての職務遂行が可能な人で、次の(1)～(4)のすべてに該当する人 (1) 学校教育法による4年制大学を卒業した人（卒業見込者含む） (2) 身体障害者手帳の交付を受けている人 (3) 通常の勤務時間（原則として週38時間45分、1日7時間45分）に対応できる人 (4) 活字印刷文による出題に対応できる人	本庁または出先機関等において、各種的一般的な行政事務に従事
保健師 A区分のみ	若干名	昭和59年4月2日以後に生まれた人で、保健師資格（資格取得見込者含む）を有し、かつ普通自動車運転免許を有する人（採用までに運転免許取得見込含む）	本庁または出先機関等において、保健および介護予防事業に従事

- 『卒業見込』について、採用までに必要とする条件を満たさなかった場合、採用を取り消しとします。
- 本市の採用試験では、異なる募集区分を併願することはできません。
- 受験資格等に該当する人であっても、次のうちひとつでも該当する人は受験できません。また、採用試験に合格した後、これらの事実が判明した場合においては、事情の如何を問わず採用を取り消しとします。
 - ア) 日本国籍を有しない者
 - イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ) 本市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない者
 - エ) 日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

2. 第1次試験日・試験会場・試験方法

試験日	令和2年7月12日（日）
試験会場	小美玉市役所本庁舎2階（小美玉市堅倉835番地）
試験方法	SPI3試験・論文作成 ※第1次試験で作成した論文の評価採点は、第2次試験の受験者に対してのみ行います。

3. 受付期間・受験手続

受付期間	令和2年5月1日（金）から 同年5月29日（金）まで ※ただし、月曜日から金曜日（祝祭日を除く）の8：30～17：15までとし、郵便申込の場合は5月29日（金）必着とします。
提出書類 (全募集区分共通)	<p>① 受験願書（指定の様式）・・・1部 ② エントリーシートA（指定の様式）・・・1部 ③ エントリーシートB（指定の様式）・・・1部 ④ エントリーシートC（指定の様式）・・・1部 ⑤ 受験票（指定の様式）・・・1部 ⑥ 予備用写真・・・1枚</p> <p>※ エントリーシートAおよび受験票に貼り付けた写真のほか、これと同じ写真を予備として1枚添えて申し込んでください。</p> <p>※ 写真には、それぞれ裏面にボールペンで受験者の氏名を記載してください。</p> <p>⑦ 244円分の郵便切手（受験票返送用）</p> <p>※ 市の封筒で返送しますので、申込者任意の封筒に貼付しないでください。</p> <p>上記①～⑥の指定様式は、市ホームページからダウンロードする方法以外に、市役所本庁舎2階（総務部人事課人事係）の窓口に、来庁または郵送で請求することができます。</p> <p>郵送で請求する場合は、任意の封筒に『職員採用試験受験願書請求』と朱書きし、次のとおり請求してください。</p> <p>■ 請求者の住所・氏名を記入し、140円分の郵便切手を貼付した返信用封筒（必ずA4サイズを使用・宛先明記）を郵送してください。</p>
申込方法	上記①から⑦を窓口来庁または郵送で提出してください。 ※ いずれの場合も本庁人事課窓口以外での取り扱いはできません。
申込先	〒319-0192 茨城県小美玉市堅倉835番地 小美玉市役所 総務部人事課人事係 [採用担当]
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 不足または未完成の書類がある場合は、提出されたと見なしませんのでご注意ください。 提出した申込書類は返還しませんので、あらかじめご了承ください。 申込者には、受験票と受験説明を『特定記録郵便』で郵送します。（令和2年6月中旬）

問い合わせ 人事課 人事係 ☎：0299-48-1111（内線1286・1287）

第15回小美玉市民文化祭開催日程をお知らせします

市民や市内で活動する団体・グループの日ごろの文化芸術活動の成果を披露する場として、「小美玉市民文化祭」を開催します。

第15回小美玉市民文化祭は、右記の日程・内容で行う予定です。

8月頃より参加者の募集を行いますので、皆さまぜひご参加ください。

【期間】10月31日（土）～11月3日（火・祝）

【会場】小川会場：小川文化センターアピオス
美野里会場：四季文化館みの～れ
玉里会場：生涯学習センターコスモス

【対象者】市内在住・在勤・在学の方、市内で活動する団体・サークルの会員

問い合わせ 生活文化課 小川文化センターアピオス ☎：0299-58-0921
四季文化館みの～れ ☎：0299-48-4466

幼稚園バスを更新しました

令和元年度、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、元気っ子幼稚園と玉里幼稚園の幼稚園バスを更新しました。

これまでの幼稚園バスは、購入より17年が経過し、老朽化が著しく、また故障などもあり維持管理面を含め今後の運行に支障を来しかねない状況でした。

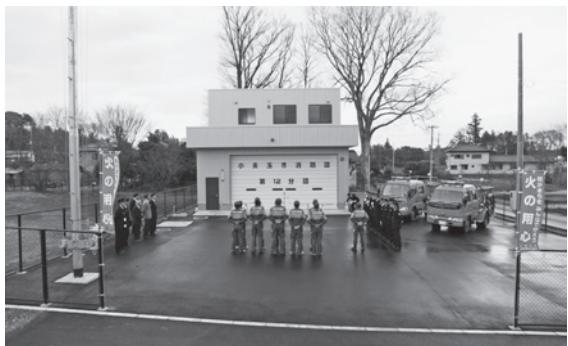
更新した幼稚園バスには新たに、ドライブレコーダーやバックモニターなどが装備されています。今後も園児の送迎や園外保育において安心、安全運行に努めていきます。



消防団第12分団（与沢・倉数地区）消防機庫兼詰所が完成！！

消防団第12分団（与沢、倉数）の消防機庫兼詰所が完成しました。2月29日（土）に、市長・与沢区長・与沢百里区長・倉数川前区長・倉数川向区長が参加して開所式が行われました。

新しい消防機庫兼詰所は1階が車庫および消防資器材保管庫となっており、2階には消防団員が待機するスペースが設けられています。火災出場や近年大規模化する災害の地域防災拠点として大いに機能していくことでしょう。



令和元年度特別講座を実施しました

小川公民館では特別講座を実施し、子どもから大人まで多くの方が参加しました。

8月は「草木染・藍染め（講師 大貫春恵氏）」、10月は「カルトナージュ講座（講師 清水真由美氏）」を行いました。12月は「紅茶でティーパーティー（講師 先崎キヨ子氏）」、「しめ縄りース作り（講師 清水章夫社会教育指導員）」、「フラワーアレンジメント教室（講師 大越和子氏・ボランティアフラワーアレンジメントばらの会会員）」を実施しました。2月は「楽しい料理教室（講師 吉田礼子氏）」を開催し、大勢の親子

が参加しました。みんなで常陸牛を使った牛丼や小美玉市産のいちごやブルーベリーを使ったケーキを作り、特別講座を締めくくりました。

どの講座も大変好評で、充実した体験ができたとの声がありました。令和2年度も、楽しい市民講座特別講座を開催しますので、ぜひお気軽にご参加ください。運営にご協力いただいた講師とボランティアの皆さん、ありがとうございました。

講座の様子は次のページをご覧ください。

親子国際理解教室『世界の国をのぞいてみよう』玉里小学校



スリランカのことばを学ぶ

2月12日（水）に、家庭教育学級の一環として親子国際理解教室を実施しました。茨城県国際交流協会の菊池方美さんと佐藤陽子さんにご尽力いただき、張曉雯さん（中国上海出身＊日本滞在が長い、茨城大学在学）と赤塚ダヤナンダニさん（スリランカ出身）の2名の講師をお招きしました。

まず、2人の講師の先生から、それぞれの母國のお話や、それにまつわるやクイズを楽しみました。中国出身の張さんからは、中国の辛味噌の話を伺った後に、親子でパンに塗った辛味噌をふるまわれました。子どもたちが食べた辛味噌は、大人よりも少ない量でしたが、苦手に感じる子どもがいました。中国の遊びも教えていただきました。親鳥が小鳥を敵から守る様子を遊びにしたもので、子どもたちは機敏に体を動かして、声を上げて喜んで遊んでいました。



講師の先生にお礼をする1年生

スリランカ出身のダヤナンダニさんには、スリランカの町の様子の写真をたくさん見せていただきました。民族性豊かな装飾や置物などもたくさんもってきていただき自由に触らせてもらいました。また、子どもたちはスリランカの民族衣装を試着し、スリランカのビー玉を使った遊びを体験しました。

子どもたちからは、講師の先生と国際交流協会の方に、手作りのメダルと元気な歌のプレゼントをしました。そして、講師の先生と一緒に、教室でおいしい給食を食べました。

子どもたちにとって、世界が少し近く感じる楽しいひとときを過ごすことができました。

小川公民館特別講座開催



①草木染・藍染め



③紅茶でティパーティー講座



⑤フラワーアレンジメント講座



②カルトナージュ講座



④しめ縄リース講座



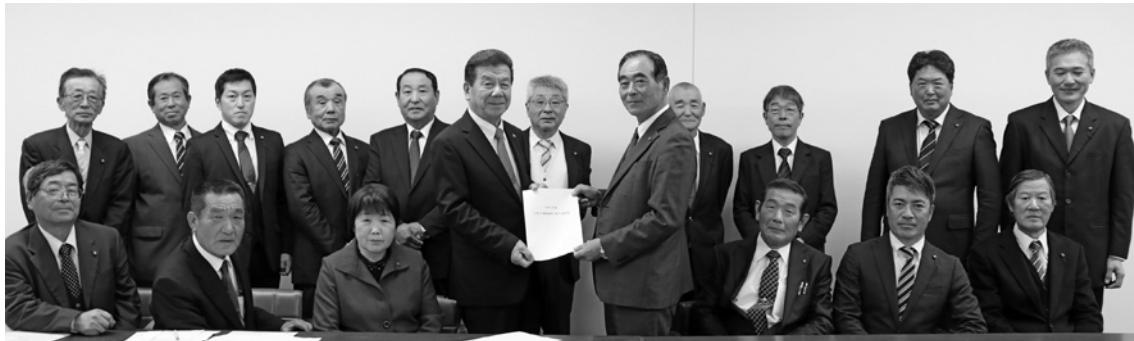
⑥楽しい料理教室

農業施策に関する意見書を提出しました

2月10日、小美玉市農業委員会は市長に対し、令和2年度小美玉市農業施策に関する意見書を提出しました。提出後は、市長と農業施策について意見交換会を行いました。

意見書の主な内容は次のとおりです。

1. 担い手の確保と対策について
2. 耕作放棄地の発生防止・解消について
3. 農業収入確保、支援について
4. 環境整備と保全について
5. 農業委員会制度・組織改革への対応について



農業委員会活動状況報告

農地利用最適化推進委員 伊能 善久

今回の農地利用実態調査は、小川地区担当の農業委員田村智子さんと二人で実施しました。調査対象は小川地区的行政区本田町・仲田宿・大町・川岸・横町・橋向・坂下・二本松の九つの行政区であり旧小川町の中心街で商店街や住宅街です。専業農家は一戸もなく、兼業農家がほとんどでそれも第2種兼業である中での実態調査がありました。

更に、少子高齢化の時代で世帯主は勤労者で留守宅が多い中で数日訪問することもありました。このような中の実態調査で感じたことは先祖代々の土地を維持することの大変さを知りました。田はまだ作付けを依頼すれば作付けしてくれますが、畑については面積も狭いこともあります、畑は雑草にして放置しているか、草刈を依頼して草刈料金を支払い畑を維持しているのが現状でした。あと数年で調査地域の畑は雑草地になりウサギやハクビシン更にはイノシシも出没するのではないかという危機感を感じた調査がありました。

農業委員 長須 茂

現在農業委員会では、農地所有者宅に伺って農地利用実態調査を行っています。私は上吉影区・前野区・貝谷区の3地区を調査しました。地区の皆様のご協力によりスムーズに調べることができました。調査をしていて気づいたことは、農地台帳に記載されている地名、地番で聞くとどこの場所の畠かわからない、特に何筆も所有している方に多いようです。また、県の公的機関がラジオで農地の貸し借りについて広報活動をしていますが、農地所有者に浸透しているか疑問です。なぜなら、農地を相対で貸している方が多くが現状のままで良いと答えたからです。作業条件の良い農地は地域の大規模農家が相対で借りてすでに耕作しているのが現状です。狭い面積や作業条件の良くない農地が取り残されていると思います。近い将来、このような農地が荒廃農地にならないように活動することも大事だと今回の調査で改めて感じました。

防火水槽を設置しました

消防本部では、火災時に市民の皆さまの大切な生命財産を保護するため、令和元年度事業で市内3箇所に防火水槽を設置しました。

地区名	所在地	補助・交付金等	容量	備考
小岩戸地区	JA美野里堅倉支所北側付近	総務省消防庁 補助事業	40 m³	新設 (耐震性)
羽鳥地区	高場ニュータウン住宅東側	総務省消防庁 補助事業	40 m³	新設 (耐震性)
上吉影地区	上吉影公民館敷地内	防衛省 交付金事業	40 m³	新設 (耐震性)

四季の歌

～季節を詠む 時流を詠む～

小川短歌会

筑波山の梅林に咲くロウ梅は今朝の新聞にそのままの色
心まで鎧ふごとくに着膨れて首すべり出づ予防注射に
春日影白き土堀の続きたる水戸学の道に光国しのぶ
伐られゆく大銀杏の悲鳴やも唸りやまざるチエンソーの音は
暖冬に助けられつつ遅蒔きの葉もの野菜がすくすく育つ

美野里短歌クラブ

訪れて鳥ら遊びぬ庭の木に言葉はいらず姿を見れば
朝靄にあたり一面包まれて尾を引く電車の警笛やまず
「大吉」をひく初詣久々に心はずめり令和の新春
ストーブの上でこんがり焼くお餅のどのつかえを気にして食べる
いただきし蝶梅活けたる床の間に香り拡がり初春となる

玉里短歌会

身に添ひて置かれし吾子の名はひろみ小さな口に息深く吸ふ
山羊の餌少くなれる冬の朝名前を知らぬ草も刈り来る
五重塔バックに友と写ししも二重塔で屋根の切れおり
徳川景山愛でし梅花のかおる庭弘道館に歴史を辿る
柿落葉クルクル舞つて走りゆく「鬼さんこちら」と手招くように

寄稿

年重ね物忘れする淋しさや

深作茂登子

斎石野鶴正
藤橋町木
かつみ吉初文敦
かつみ吉初生江男子

岩崎健次郎
宇都宮とき
碇谷清香

幡仲永作本
田根喜代子
はる江智恵子

みづうみ俳句会

花冷えの土と向き合ふ余生かな
身を病んで亡母に願いの春彼岸
雨の中桜の開花心和む
道端の地蔵尊にも草の餅
早春の海やきらめく波しぶき

櫻の会

氣遣いも時にうとまれ梅満開
秒針の振れるや三月十一日
雪落ちぬまま時は音立てて過ぎ
春風に少女の靴の軽くなり
試験地獄終えた子供にチヨコレート
春めくや電車を見ても旅ごころ

くるみ俳句会

春風の吹きくる方の妻の墓
桜東風裳裾なぶりて翻る
初雪や八郷五山の薄化粧
語らひの何時も樂しき春炬燵
顔半分マスクの女の目の優し
おかはりす色鮮やかな青葉飯
休校に暇もて余す春淋し
眠りより覚めたる瀬音猫柳
木漏れ日のゆれて曲がり家春障子
田を囲む雑木林に初音かな

小美玉川柳会

コロナ禍世界の時計狂いだす
手酌酒ここにおいてと天の川
コロナでもサクラ満開癒される
車窓から桜眺めて風入れる
コロナ走り世界驚くその速さ

岡佐白悟阿久津
島藤裕
進子水史強

菅松大齊矢
谷田石藤口
きい通康富友
子喜子子子

堀福杉城垣
内島山内田
い邦照睦篁
み誉子子村

岡村石岡井
島田田島坂
妙敏禮あ
進子江子さ

島佐坂岡
白根澤田藤
清草清光弥
香心子子生

三茅内長榎
村場田島本
久美子
喜代子

